

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	防災・避難訓練について地域の協力体制を作り、防災避難訓練を実施する	地域の協力体制を作り、防災避難訓練を実施する	【23年2月】「防災・避難訓練について」を議題として、運営推進会議を開催。地域代表(北滝の組長)および地域の人に出席依頼 【23年5月】地域住民参加による防災避難訓練の実施	5ヶ月
2	2 (2)	事業所近隣の住民との日常的交流を図る	地域の協力体制を作り、防災避難訓練を実施する	(上記に同じ) 現在の事業所近隣の住民との日常的交流 1. 踊り、マジック等のボランティアの訪問があったときは、地域の方々の参加をいただいている 2. 地域の小学校との交流を持っている(管理者は小学校の評議員になっている) 3. 「認知症サポーター養成講座」の企画をしている 4. ときどき地域のゴミ収集所の掃除をボランティアとして実施している 5. 地域の納税組合に加入している(市からの納税組合助成金が組費となるため、グループホームも組費を納めていることになる) 6. 地域の小中学校のリサイクル活動には、積極的に協力している	5ヶ月
3	10 (6)	玄関に意見箱を設置してあるが、投書の例はない	利用者の家族に対して「ホームだより」を発行することにより、グループホームからの情報提供をする	23年3月までに「ホームだより」を発行し、23年4月からは年に数回の「ホームだより」を発行する	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。